

いすみ市大原海岸日在浦地区及び大原漁港海岸
海岸づくり会議 地区勉強会（大原地区）

会議録（意見交換要約版）

日時：令和6年10月25日（金）
午後6時25分～午後7時32分
場所：いすみ市役所3階 大会議室

5 意見交換

○出席者A（渋田）

以前、避難タワーを設置するという話があったがどうなったか。

○市 危機管理課A

以前、津波避難タワーの議論を各区とさせていただいた経緯がありますが、避難経路が複雑になるので、避難タワーの建設はせずに、ソフト的な対策を進めていくと令和3年ごろ各区に説明しご理解をいただき、海岸沿いについては県の防潮堤の検討をしていく話で現在に至っているという状況であります。

○出席者B（新場）

漁港がメインとなるが、防潮堤を作るとなると利便性、船の運用が相当厳しくなると思う。地元は、浸水を考えればいいが、十分、組合の方たちと話し合ったうえで進めていただきたいと思います。

○市 水産商工観光課

今日、漁協は参加していないが、限られた漁港の面積ですので、南部漁港事務所も入ったなかで、漁協にも伝えてまいりたいと考えております。

○司会

第1回の会議のときに、防潮堤を砂浜に作るとサイクリング道路から海が見えなくなるので、サイクリング道路の方を嵩上げして防潮堤として作れないのかという意見が多数ありました。皆さんはどうお考えになるかというのをお聞きしたくて、他に何かご意見がある人がいれば、お願いしたいと思います。

○出席者B（新場）

サイクリング道路というのは、ただ自転車を転がすための道路ではないと思います。やはり、そこで鋭気を養ったり、遠くが見える景色、そういうものが必要だと思えますし、観光の一環もあるかと思えます。サイクリング道路を嵩上げするのが、一番いいんじゃないかなと思います。

○出席者D（渋田）

嵩上げしてサイクリング道路プラス防潮堤、それが一番いいと思います。これだと（海側の砂浜に防潮堤を建設）、ちょっと景観悪いですよね。

○市 建設課

昨日、東海地区対象に、勉強会をしたところ保安林の中に建設するのも一つの案じゃないのかという、意見が出ておりました。

○出席者D（渋田）

サイクリング道路利用者は多く、松林に作ると津波が来たときに階段を設置しないと逃げられないし、そういう意味でもサイクリング道路嵩上げの方がいいと思います。

○市 建設課

多くの方がサイクリング道路と防潮堤が一体となった施設がいいんじゃないかという意見でした。

○司会

いただいたご意見を県と協議していきます。

閉会 午後7時32分